２０２１年４月２０日

News Release

電気の安全と安心を守り続けます
一般財団法人 北陸電気保安協会

中期事業計画（3か年, 2021～2023）の策定について

この度、中期事業計画（3か年, 2021～2023）を策定しましたので、お知らせいたします。

１．中期事業計画策定のねらい

電気保安業界の人材不足、脱炭素社会への対応の加速化、新型コロナウイルスによる影響等の環境変化に対応し、ニューノーマルを見据えた働き方改革やＤＸ等の新たな課題に挑戦していくため、今般、「中期事業計画」（3か年、２０２１～２０２３）を策定しました。

２．中期事業計画の概要

計画では、売上拡大、業務品質・安全の維持向上、人材育成の強化、環境・地域社会への貢献の重点施策に戦略的にキャッシュを配分していくこととし、職員が意識を変革し計画の実現に挑戦していくため、新たにスローガン「Ｃｈａｌｌｅｎｇｅ１００　４Ｓ」を盛り込みました。

【主な新規の施策】
・工事業の拡大
（全店大への展開）
・新規事業領域への新たな挑戦
（総合防災サービス、選任お客さま向け遠隔監視サービス（※）、
ＥＶ車充電インフラ総合サポート等）
・IoT、AI、ドローン等のデジタル技術を活用したスマート保安の推進
・地域に開かれた総合技術センターへの拡充強化
（地域の人材育成への貢献、産学連携の推進）
・働きがいのある職場環境の整備
（フリーアドレスオフィスの導入、ダイバーシティー経営の推進、組織風土改革、
健康経営推進）

※選任お客さまとは、お客さまにて主任技術者を選任されている事業場をいう。

（参考）「Ｃｈａｌｌｅｎｇｅ１００　４Ｓ」

以上

中期事業計画（3か年,2021～2023）の策定について

2021年 4月

電気の安全と安心を守り続けます

一般財団法人 北陸電気保安協会

Copyright © Hokuriku Electrical Safety Inspection Association. All rights reserved.

協会の“基本理念”と“ありたい姿” (2019年6月制定)

基本理念

電気の安全と安心を守り続けます

ありたい姿

職　員

技術力を高めたい

新技術を活用し、技術力や業務品質の向上を常に追求する専門家集団を目指し、人材の安定確保により、持続的な活力あふれる職場環境を実現します。

お客さま

頼りにされたい

保安サービスの充実、ワンストップサービスの拡大と創出により、お客さまから頼りにされる協会を目指します。

社　会

なくてはならない存在でありたい

組織力、技術力のたゆまぬ強化により、電気の安全と安心を守り続け、地域になくてはならない存在を目指します。

Copyright © Hokuriku Electrical Safety Inspection Association. All rights reserved.

当協会を取り巻く事業環境

電気保安業界の人材不足

太陽光発電等の増加により、電気保安人材の需要は高まる一方、電気主任技術者は、将来的な人材不足が見込まれている。

自然災害の激甚化

自然災害の大規模化・激甚化に伴い、電気事故発生件数が増加。安全の確保に対する社会的な要請が高まり、保安規制が強化されている。

スマート保安・規制の変更

スマート保安の導入・活用が規制体系に影響を与え、収益性の柱である保安管理業務市場に大きな変化が及ぶことが予想される。

「ニューノーマル」の形成

With コロナ

- 収支悪化懸念
- DX
- 働き方改革

人材多様化

高度な専門知識を必要とする技術の普及により、ジョブ型採用など、専門性と多様な価値観を有する人材の確保の動きが広まっている。

環境・脱炭素

2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることを表明。これを契機に企業は環境対応の強化を打ち出している。

Copyright © Hokuriku Electrical Safety Inspection Association. All rights reserved.

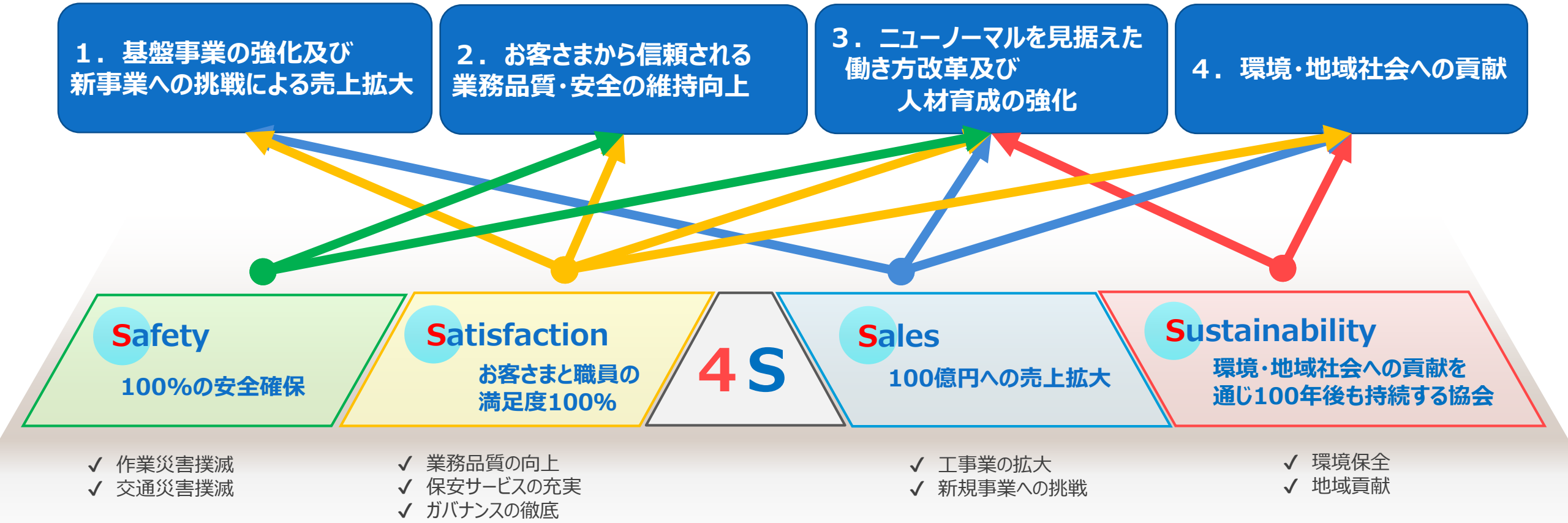
新たなスローガン 「Challenge100 4S」

- 職員一人一人が意識を変革し、「熱意、創意、誠意」の三意の精神もって計画の実現に挑戦していくため、新たにスローガンとして「Challenge100 4S」を設定した。
- ホームページ・名刺等への掲載、作業服・ヘルメット等への貼付により、協会スピリットとして職員への浸透を図るとともに、社外に向け積極的に発信していく。

Copyright © Hokuriku Electrical Safety Inspection Association. All rights reserved.

重点項目（４本の柱）

「電気の安全と安心を守り続ける」という変わらぬ使命の下、技術力や業務品質の向上を常に追求し、お客さまから頼りにされ、社会になくてはならない協会を目指して、以下の施策に職員一丸となって取り組んでいく。



Copyright © Hokuriku Electrical Safety Inspection Association. All rights reserved.

1．基盤事業の強化及び新事業への挑戦による売上拡大

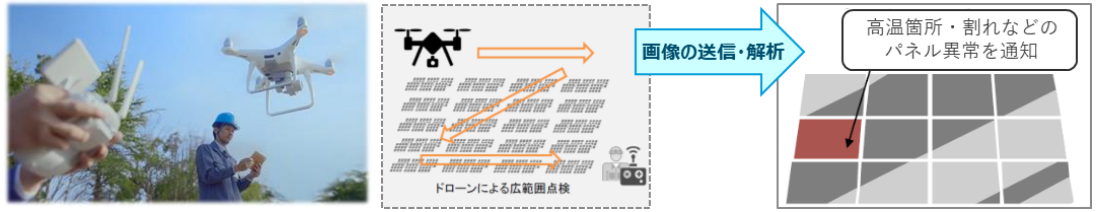
■ 保安サービスの拡大

新技術への対応

ドローン・AIを活用した点検・診断

・点検業務の効率化
・自然災害発生時における
　迅速な現場確認
・新たな診断技術の検討

（ドローンによる点検イメージ）



ARグラスの検証

・　お客さま設備電気事故時
　　における現場支援
・　若年者等の教育支援
・　ＯＪＴとしての活用
・　特殊作業の後方支援等

次世代計測の導入

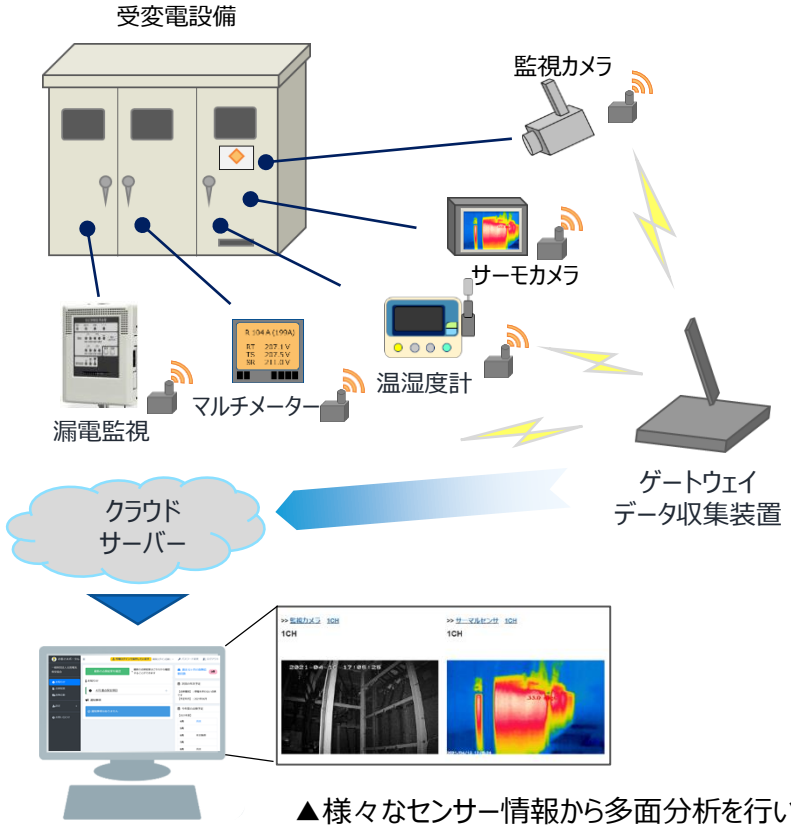
・無線データ通信測定器の現場導入・・・目標 (2021年12月　現場運用開始)
Bluetooth通信機能で、お客さま情報システムやPCに直接データ連携させる技術を導入

・音声入力測定器の検討・・・・・・・ 目標 (2022年末　現場運用開始)
測定値を音声入力するシステムの導入について検討

スマート保安への対応

デジタル技術を活用し、点検の効率化と保安品質の向上を図る

スマート保安による遠隔サービスのイメージ



▲様々なセンサー情報から多面分析を行い
異常データの早期発見につながる

Copyright © Hokuriku Electrical Safety Inspection Association. All rights reserved.

1．基盤事業の強化及び新事業への挑戦による売上拡大

■ 工事業の拡大

組織体制の強化

建設業許可　石川・福井において拡大取得

富山支店において先行取得していた建設業許可を北陸３県に拡大。これを活用、ＰＲして設備の改修・更新等の修繕工事に加え、新増設工事の積極的な提案営業による受注拡大を目指す

工事部門の強化

・工事専門職の配置
・有資格者の確保

協力業者の拡大

・協力業者の拡大・多様化
・工事業者情報の収集

工事担当者の育成

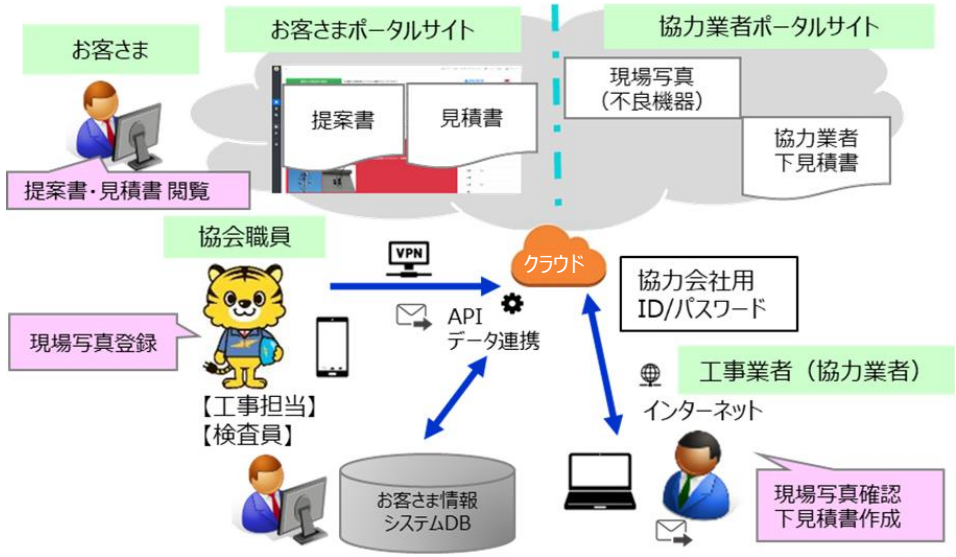
・施工マニュアルの作成
・工事業務教育の実施
・業務指導の実施

営業力の強化

・協力業者ポータルサイトの導入
・各種キャンペーンの検討・実施
・補助金制度の活用
・サービスメニューの検討・実施

▲ 提案書に**工事費の目安**を追加
お客さまからの見積請求に繋げる

協力業者ポータルサイト イメージ図 ▼



Copyright © Hokuriku Electrical Safety Inspection Association. All rights reserved.

1．基盤事業の強化及び新事業への挑戦による売上拡大

■ 新規事業領域への新たな挑戦

総合防災サービス

・災害時の電源確保を支援するサービスを**ワンストップで提供**する

・**災害リスク対策検討のお客さま**において、本サービスを採用いただくことで、被災時の企業活動の影響抑制および**BCPの実効性向上を図る**

具体例

・停電バックアップ用発電機の設置

新設工事
メンテナンス
故障対応
更新工事

▲非常用予備発電機

知見が豊富な業者との**業務提携**を実施

将来的には**BCP策定**、**防災グッズ**の販売なども含め、お客さまの防災対策に全般のお手伝いができる企業を目指していく

選任お客さま向け遠隔監視サービス

・協会で設置実績のある絶縁監視装置（低圧絶縁監視）を選任お客さまの事業場に設置し、**遠隔にて低圧漏電監視**を行う

・オプションにより
監視項目を増強（温度監視等）
故障対応支援サービス
を提供する

選任お客さま
お客さまで電気主任技術者を選任しておられる事業場

協会の持つノウハウ・装置機器

数多くの故障対応実績

今後のスマート保安への積極的な対応

電気主任技術者さまのお困りごと・不安解消につながる

（サービスイメージ）

Copyright © Hokuriku Electrical Safety Inspection Association. All rights reserved.

2．お客さまから信頼される業務品質・安全の維持向上

■ コーポレートガバナンスの徹底

品質管理室(2020年10月設置)主導の取り組み

危機管理体制の構築

・リスク対策の検討・実施
　自然災害
　作業トラブル、災害
　設備、システムトラブル
　その他のリスク
　　- 緊急時のメディア対応
　　- 火災、盗難

コンプライアンスの徹底

・情報セキュリティ教育
・行動規範の改定
・行動規範改定の事業所説明
・基本教育おけるコンプライアンス教育
・考査の実施

■ 作業・交通安全の維持向上

基本ルール・災害防止策の徹底

・業務指導の強化
・安全パトロールの強化
・疑似体験による作業災害防止
・安全作業リーダーの育成
・フェイスシールド付きヘルメットの導入

交通災害撲滅

・安全運転研修の実施
・SDカードの取得
・指導強化
・車両衝突防止装置の順次導入

■ 業務品質の向上

デジタル化推進の取り組み

点検端末のスマートフォン化

・地図システムによる営業支援
・測定器管理支援　など

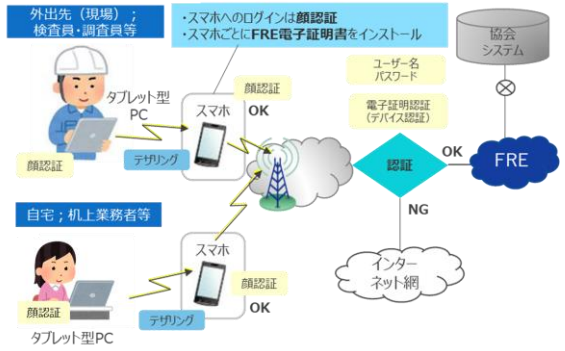
・お客さまポータルサイトの導入　⇒

（お客さまポータルサイト）

リモートワーク・直行直帰等の柔軟な働き方の実現

経理業務の電子化・委託化
タブレット型パソコンの導入
リモートデスクトップサービスの導入
Web会議、チャットの導入
顔認証システムの導入
スマートフォンによる内線機能

（社外システムアクセスイメージ）



Copyright © Hokuriku Electrical Safety Inspection Association. All rights reserved.

3．ニューノーマルを見据えた働き方改革及び人材育成の強化

■ 環境変化に対応できる人材の確保及び育成

地域に開かれた総合技術センターへの拡充強化

職員向け教育の充実強化

職員の**技術力向上**、**新規試験業務拡大**を目的とした研修設備の充実

- 特高設備
- 太陽電池パネル
- 系統連系模擬盤
- スマート保安関連設備

社外向け研修・体験設備の検討

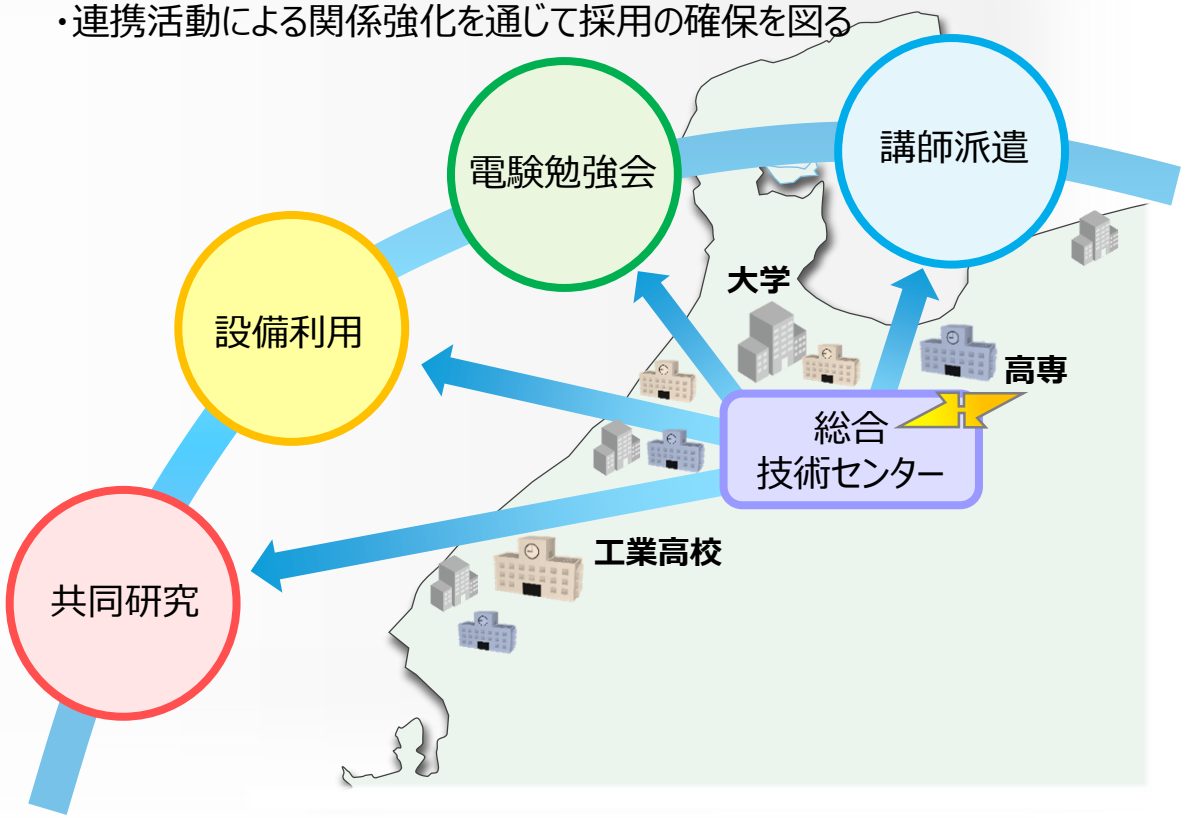
子どもから大人まで幅広い層を対象とした地域の人材育成に貢献

- 社会人向け ・・・ 省エネ体験・危険体験設備
- 学生向け ・・・ 電験取得のための講座など
- 子ども向け ・・・ 電気工作など

北電グループ会社との連携を検討する

産学連携の推進の検討

・講師派遣：現状の石川高専、３工業高校に加え、新たに福井高専へ派遣開始、引き続き、大学を含めた他の学校のニーズも踏まえ、連携を強化していく
・設備利用：センター内の実機を電気を学ぶ学生に開放する
・連携活動による関係強化を通じて採用の確保を図る



Copyright © Hokuriku Electrical Safety Inspection Association. All rights reserved.

３．ニューノーマルを見据えた働き方改革及び人材育成の強化

■ 働きがいのある職場環境の整備

働きやすいニューオフィスの検討・導入

フリーアドレスレイアウトに基づくニューオフィス

- 組織変更や増員の際のレイアウト変更の簡素化、運用コストの削減、迅速な対応が可能

部門間連携の促進

環境美化への貢献

決断スピードの向上

省スペース化

ダイバーシティー推進の取り組み

■ 女性活躍の推進

【行動計画】（法に基づき国に提出）
期間：2021年～2026年までの5年間

・女性従業員の採用（１０名）
・女性従業員の役職登用（５名）

■ ジョブ型採用の実施

→ 人材の確保・定着

→ 個性と能力の十分な発揮

→ 従業員モチベーション向上

組織風土改革の推進

組織に存在する問題発見、取り組むべき課題を顕在化し、より強靭で変化に即応できる新しい協会への改革施策実施に繋げる

①組織活性度調査の実施

②組織診断や意識調査に基づく分析

③組織風土改革施策の検討・実施

④実施施策のチェック・フォロー

→ **挑戦を後押しする組織風土**

→ **風通しのよい組織風土**

健康経営の推進

3県の「**健康企業宣言**」の認定取得を目指す

経産省の「**健康経営優良法人2022**」の認定取得を目指す

→ 従業員の健康増進

→ 地域からの信頼向上

→ 協会の企業価値向上

Copyright © Hokuriku Electrical Safety Inspection Association. All rights reserved.

４．環境・地域社会への貢献

■ 環境保全の取り組み

社有車へのＥＶ車の導入促進

➡ CO2排出量削減
環境保全

新規EV車の販売状況を踏まえ，導入車の車種，目標台数を適宜検討する

EV車充電インフラ総合サポート（実証事業）

■将来の事業スキーム（イメージ）

EV充電スタンドの施工＋受変電設備の施工＋保守点検
（設備増設や高圧化を実施）

■事業展開の方向性決定のため以下の実証事業を実施

・EV充電スタンド（急速充電器50kW以上）施工ノウハウの取得
・保守メンテ技術の習得、充電機器の性能評価、業者との提携

実証事業設置場所

EVを多数台運用する事業所（協会の事業所も候補とする）

■ 地域社会への貢献

電気の安全・効率的使用のPR拡大

これまで行ってきたテレビ、ラジオ、新聞、HPでの情報発信に加えて、YoutubeなどのSNSを活用し、電気の安全・効率的使用をPRしていく

▲「電気の安全まもりタイガー」篇

▲「濡れた手+プラグ掃除」篇

▲電気安全Web講習会

地域社会の環境等を向上する活動の認知拡大

協会が実施している地域社会貢献活動及び環境負荷低減への取組みをPRしていく

▲重要文化財の保安点検

▲自治体の防災訓練への参加

▲事務所周辺の美化活動

Copyright © Hokuriku Electrical Safety Inspection Association. All rights reserved.

新規の戦略的キャッシュ配分

「電気の安全と安心を守り続ける」という変わらぬ使命の下、技術力や業務品質の向上を常に追求し、お客さまから頼りにされ、社会になくてはならない協会を目指して、将来に向けた重点施策へ戦略的にキャッシュを配分する。

2021年度～2023年度 新規の戦略的キャッシュ配分合計額

地域の輝かしい
将来のために
「Challenge100 4S」
約50億円

基盤事業の強化及び新事業への挑戦による売上拡大
約20億円

・総合防災サービス等の新規事業
・事業強化のための人員増　等

お客さまから信頼される業務品質・安全の維持向上
約10億円

・ＩＴ・デジタル化、スマート保安対応　等

ニューノーマルを見据えた働き方改革及び人材育成の強化
約10億円

・地域に開かれた総合技術センターへの拡充強化
・フリーアドレスオフィスの導入　等

環境・地域社会への貢献
約10億円

・ＥＶ車導入、EV車充電インフラサポート（実証事業）
・地域の人材育成への貢献、産学連携　等

Copyright © Hokuriku Electrical Safety Inspection Association. All rights reserved.